体育専科教員の活動報告

佐伯市立佐伯小学校　児玉　敬則教諭　（訪問校9校）
～訪問校：渡町台小学校3年3組「跳び箱」～

授業前

事前打合せで、担任に「指導してほしい内容」「体育学習での困り」「児童実態」を聞き、それをもとに当日の指導計画を立て、担任と共有しています。

導入

授業での工夫「協力し合う」ことの意識付けをしています。

活動中

補助運動や基礎感覚を味わう跳び方で運動した後、「開脚跳び越し」に挑戦するため、グループで跳び方の確認をしています。

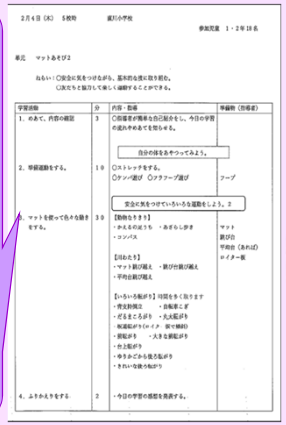
授業後

本時の振り返りや次時へのアドバイスを担任としています。

佐伯市立鶴岡小学校　山本　靖子教諭　（訪問校8校）
～訪問校：直川小学校1・2年「マットを使った運動遊び」～

授業前

今回は２回目の訪問。事前に本時案を学校に送り、担任に指導内容の共有や準備物のお願いをしています。



導入

２年生担任による準備体操のあと、ストレッチ等の準備運動をします。

活動中

マットを使って色々な動きをします。指示や注意等の後、子どもたちの動きの補助をします。担任の先生方も一緒に補助をしています。

子どもたちから「楽しい！」という声が何度も聞かれました。運動の楽しさを味わっていました。